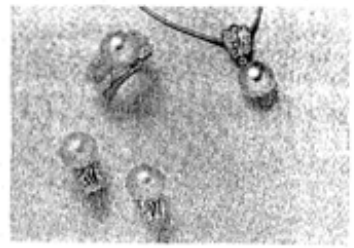
# 春の三重奏から

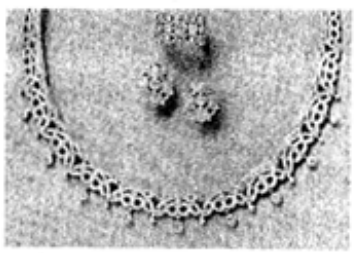
## 田崎コレクション

田崎真珠、春の新作コレクションは“春の三重奏”と銘して三月から四月にかけて全国で展開される。今回の大きな特長は、ダイヤモンド、南洋真珠、ルビーなどそれぞれを三点セットにした新作がそろったこと。ダイヤモンドにはレース編みの繊細なイメージをダイヤとゴールドに表現、南洋真珠では金の珠のもつ個性を生かして正反対、ボリューム感をもたせ、ルビーはダイヤのパヴェとの組み合せを考えレを表わしている。

全国の主要展示会場は次の通り。

▽札幌四月二十五日（札幌グランドホテル）▽東京三月十七―十八日（ホテルオークラ）、二十二―二十三日（帝国ホテルプラザホテル）▽横浜四月十八―十九日（ホテル静岡ターミナル）▽名古屋四月十―十一日（名古屋東急ホテル）▽京都四月十―十二日（京都ロイヤルホテル）▽大阪三月七―八日（大阪ビルトン）▽神戸三月十五―十六日（新神戸オリエンタルホテル）▽福岡三月十三―十五日（ラフォーレ西鉄ホテル）





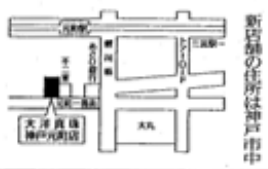
## 大洋真珠

## 2日に神戸元町店開設

## 関西初の小売店

大洋真珠㈱は三月二日、同社としては関西初の直営店である神戸元町店をオープンする。場所はJR元町駅から徒歩五分の位置にある元町一番街。ベージュを基調としたシックな店構えだが、正面に飾られた二頭のシカが新しい元町商店街のスポットとして人気を集めそうだ。（上図は完成予想図）

この神戸元町店は一階が二四坪の売場、二階が三三坪のサロン及び事務所となっており、ファッションの街神戸にふさわしく若い人も気軽に入れる雰囲気と真珠品揃えが特徴。真珠七〇%貴石その他が三〇%で、一〇〇の店員が年商五億円を目指すという。




新店舗の住所は神戸市中央区三宮町一―八―三、電話は〇七八―三三一―五六七八（ファクス〇七八―三三一―五六二七）である。

## メディアセミナーの二回目を開催

南洋真珠協会が東京で

南洋真珠協会は、二月十三日に東京・有楽町のプレスクラブにおいて、メディアセミナーを開催した。セミナーでは坂口真理子氏（リンクインターナショナル社長）による講演「真珠の固定的イメージを一新した南洋真珠」、及び南洋真珠の年産過程をまとめたラオスの工場等が行われた。同セミナーは、協会の広報事業の一環と位置づけられており、今後も逐時開催されていく予定。

## 4月22日に研修会

## 受講申し込み受付中

協売小

日本真珠小売団協会は、小売販売員を主な対象とした研修会を四月二十二日に東京都中央区の京橋会館において開催する。事務局では現在、参加申込みを受け付けている。

研修会の内容は、午前と午後それぞれに行われる講演が主体。講師は、午前の部が三輪邦彦氏（同協会副会長）による「真珠の基本知識について」で、午後の部が医学博士代子氏、ジュエリー・コーディネーターによる「真珠のコーディネートについて」。

定員は六〇名で、受講料は会員が一名二万円、非会員は同二万五〇〇〇円。申し込み受付けは四月十七日だが、定員に達し次第締め切るため、事務局では早めに申し込んでほしいとしている。

なお、この研修会とは別に、五月中旬に養殖場の見学を兼ね研修事術・人工採苗等についての研修会も実施する。問い合わせは同協会事務局（〇三―三五六四―二五三四）。

## 全員参加でヘド口浄化実験

## 漁場保全意識の高揚も狙う

神明組合

神明真珠養殖協同組合（山崎千秋組合長）は、バクテリア剤を使っての底ヘドロ浄化実験に、全組合員参加のもとに着手する。この手法によるヘドロ浄化の効果は一応既に確認されているが、これを組合員個々が実際に体験、効果が改めて確認されれば、今後漁場保全対策の強い有力な手段として位置づけていく方針。また全員が参加することによって、漁場環境保全の気運をさらに高揚していくことも狙う。

貝の養殖及び生活雑排水等によって海底に堆積したヘドロは、夏場には硫化水素を発生させるとともに、それが漁業被害を招き赤潮の発生を誘発するなど、漁場環境を悪化させる大きな要因となってきた。このヘドロの浄化対策としては、しゅんせつによる除去が有力な手段ではあるものの、経費の問題があり、一方の石灰散布については、経費は安いものその効果はいまひとつとされてきた。

神明組合では全組合員の実験に先立ち、このバクテリア剤によるヘドロ浄化実験を昨年九月から十二月にかけて行った。具体的には、一万平米の漁場に二トンの浄化剤を散布、約三ヵ月後の状況は、実験海域最底に手をつっこむと煙のように舞い上がったヘドロが、分解され砂状となったとともに、懸濁物も未散布区に比べ三倍近くに増えたという。

この手法によるヘドロ浄化の実験は、これまでも立神、江田、和具の各組合の一部で行われてきたが、組合員全員で行うのは神明組合が初めて。当面の実験の方法としては、全員がそれぞれの漁場養殖筏周辺に散布する。散布量を想定した理由は、常に見ている漁場であるため観察対照が行いやすいことから、また全員参加型にしたのは、より多くの目で効果を確認・追体験することによって、漁場環境保全の意識を大きなうねりとしていくことを狙った。

組合員全員で行うのは神明組合が初めて、当面の実験の方法としては、全員がそれぞれの漁場養殖筏周辺に散布する。散布量を想定した理由は、常に見ている漁場であるため観察対照が行いやすいことから、また全員参加型にしたのは、より多くの目で効果を確認・追体験することによって、漁場環境保全の意識を大きなうねりとしていくことを狙った。

同組合にとっては、今回の実験によって組合員の意識が高められれば、この浄化剤による底ヘドロ浄化が、今後の漁場保全対策の有力な手段にしたいとしている。なお、山崎組合長はほかの試みとして次のように話している。「縛より筵筋」を実践し、組合員全員がその効果を認識すれば、漁場保全対策はとりやすくなる。今後、費用の面など解決しなければならない問題もあろうが、とにかく、自分たちの海は自らの手で守るという気運をさらに高めていきたい。今や漁場対策をやらなければ漁業経営の危機にあるといっても過言ではない。

真珠核製造・販売
㈲今井製核
代表取締役　今井　正男
兵庫県津名郡五色町鳥飼通1954-1
電話（0799）34―0025
FAX（0799）34―0055

地域に密着した
便利なメーカー
九州製核　株式会社
代表取締役　植口　勉
長崎県佐世保市勝海町219
電話（0956）38―2502
FAX（0956）39―3023

原貝（真珠核用）直輸入
振興実業株式会社
神戸市中央区小野柄通4-1-15
振興ビル
Importer of Shells
THE SHINKO TRADING CO.,LTD
P. O. BOX 680 KOBE
TEL.（078）221-4701~5
FAX.（078）241-6176

Vローラ

聞いた！
付けた！
納得した！
あとの船も…
これが皆さんのパターンです。
油圧DX型
機種＝12V・24V用、油圧用
Vローラ
有限会社　中島鉄工所
宇和島石引
電話（0895）27-1139

真珠製核協同組合
組合長　東田武治
＝組合事務所＝
〒580 大阪府松原市大堀3-3-4
電話・FAX（0723）31-0398

飯田製核所　井藤製核所
杉山製核所　中野製核所
三宅真珠核工業㈱　㈱ユタカ製核所
㈲三立製核　光真珠製核所
浅田製核所　㈲八尾真珠製核所
堤製核㈲　小西製核所
㈲田中製核所　㈲阪南真珠製核所
大阪製核㈱　大和真珠核工業所
ヒカル永田製核所